

2003年7月10日

各位

会社名 ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西村 英俊
(コード番号 2768 東証第1部/大証第1部)
問合せ先 広報室長 谷口 真一
電話番号 03 - 5446 - 1061

化学品事業会社4社の統合について

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社は、既に公表しています通り、グループの組織再編と合理化の一環として、子会社であるニチメン株式会社と日商岩井株式会社の化学品事業における共同持ち株会社であるグローバル・ケミカル・ホールディングス株式会社（GCH）傘下の化学品事業再編の準備を進めて参りましたが、このたびGCH傘下の化学品事業会社4社を統合し、10月1日より「エヌエヌ・ケミカル株式会社」として営業を開始することを決定しました。

統合する事業会社は、ニチメン化成品株式会社（東京都中央区日本橋本町）、ニチメン化学品株式会社（東京都港区芝）、日商岩井ケミカル株式会社（東京都中央区日本橋室町）、日商岩井化学品株式会社（東京都港区台場）の4社です。存続会社はニチメン化成品で、4社の対等合併となります。

統合は、それぞれが持つ強固な事業基盤や商圈を核とした幅広い品揃えにより、取引先との関係をさらに強化するとともに営業効率を向上させ、シナジー効果を得ることを目的としています。また、仕入れ面では購買力を増強できることから収益拡大が実現できます。一方、統合によって営業部門の集約と効率化のみならず、管理部門の重複する組織を簡素化して合理化効果を得ることが可能となります。

約300名の従業員でスタートする統合初年度の売上高は約2260億円・営業利益は約53億円となります。3年後は合理化および統合に伴う営業力の増大により、売上高は約2360億円・営業利益は約64億円になる見通しです。

ニチメン・日商岩井ホールディングスは、事業ポートフォリオ戦略に基づき、事業の「選択と集中」を加速させるとともに、スピード感をもって合理化の諸施策を実行し、統合効果の早期実現をめざしています。本件は4月1日発足後の営業部門統合の第一弾となります。

会 社 名：エヌエヌ・ケミカル株式会社
(NN Chemical Corporation)

役 員：

代表取締役社長	国吉 英五郎
代表取締役副社長	木村 伸家
取締役	藤本 博史
取締役	堀田 雅美
取締役	隅田 勝之 (非常勤)
取締役	伊藤 伸明 (非常勤)
監査役	荻野 博道
監査役(社外)	川崎 一彦 (非常勤)
監査役(社外)	山崎 弘一 (非常勤)

本 社：東京都港区六本木1 - 4 - 30

大 阪 支 社：大阪市西区土佐堀1 - 3 - 7

営業開始日：2003年10月1日

資 本 金：49億8590万円

株 主：グローバル・ケミカル・ホールディングス株式会社 100%

従 業 員 数：301名

以 上